

天皇杯・皇后杯福岡県ラウンド 競技についての確認事項

1 開館・観戦

- 会場（敷地内）入り時間は、試合設定時間の1時間前とする。それ以前の時間に敷地内に立ち入らないこと。
- 前の試合の補助員を行う部員のみ、担当試合の設定時間の30分前までに会場入りすること。
- 試合観戦者の会場入り時間は、試合設定時間以降とする。
- 試合観戦については、自チームのみの観戦とし、各会場にて指定された場所から観戦を行うこと。また、自チームの試合終了後は速やかに会場から出ること。また、他チームの観戦、偵察等は禁止する。
- 高校の体育館での鳴り物を使用するの応援は禁止する。

2 補助員

- 第1・第4試合目については、第2・第5試合目のチームから4名ずつ出すこと。
- それ以外の試合は前試合の負けチームから8名出すこと。

3 ウォームアップ

- 外でのウォームアップについては、会場ごとに確認すること。（ボール使用の可否まで含む）

4 給水（空調がある場合も給水タイムを設定する）

- 各セット13点目に30秒間の給水タイムを行う。3セット目はチェンジコート後の給水タイムとする。
- 給水タイム中は、選手とチームスタッフ（マネージャー含む）は一切接触できない。

5 モッパ

- 各チーム2名以内のクイックモッパをおくことができる。
- ベンチメンバー（14名）以外のメンバーをモッパとして、記録席横およびベンチサイドに待機させる。試合中のワイピングについては、コート内の選手およびモッパで行う。モッパはユニフォームとは異なる服装で行うこと。
- ベンチ外のメンバーがいない場合は、ベンチ入りの選手によるモッパを許可する。ただし、ユニフォームの上に羽織るジャージ等（ユニフォーム色と異なるビブス）をチームで準備すること。
- ベンチメンバー以外のモッパはタイムアウトやセット間のミーティングには参加できない。
- モッパは審判が許可したとき以外は使用を禁止する。ただし、タイムアウトやセット間には使用してよい。

6 スタッフ

- 監督とコーチは同一の服装とする（短パン・ハーフパンツ不可）。部長、トレーナー、およびマネージャーは同一の服装でなくても良い。部長が他と異なる服装をする場合は、ジャケットを着用すること。
- 九州ラウンド以上ではベンチスタッフに公認資格が必要となるが、県ラウンドではその有無は問わない。

7 試合間

- 設定時間前に試合を始めない。最低20分の試合間をとる。
- 試合終了後は速やかにベンチを空けること。試合後のベンチの入れ替えは、前試合のチームがベンチをあけてから行うこと。

8 ユニフォーム

- 競技者番号（背番号）に関しては福岡県ラウンドにおいては、18名の選手内でのユニフォームの着回し（競技者番号の変更）を許容する。ただし、ベンチ外のメンバーが次の試合でベンチ入りする場合のみに限る。レギュラー選手が試合毎に番号を変更することは禁止する。

9 駐車場について

○駐車場については、下記のように定める。近隣の商業施設などに駐車することで、バレーボール競技全体への苦情となることがあるので、応援者へのマナー面の周知は各チームで責任をもって行うこと。

男女	会場	駐車場の制限・注意事項
男子	九州産業大学 大楠アリーナ	制限なし
	筑紫丘高校体育館	1チーム3台まで（顧問含む）、駐車券配布 ※バスは駐車券2枚分
女子	城南高校体育館	1チーム4台まで（顧問含む）、駐車券配布 ※バスは駐車券2枚分
	福岡女子高校体育館	制限なし
	福岡女学院大学 ミッションスポーツアリーナ	制限なし

9 その他

○試合をしているチーム以外のギャラリーからの撮影等は一切禁止する。

○決勝戦は、男女ともにJVAの委託した業者による、撮影および配信がある。